

事業実績（研修）報告②

1. 研修の概要

- (1) 目 的 2023 年度決算について
- (2) 日 時 8 月 24 日（土）18 時 30 分～21 時／25 日（日）9 時～15 時
- (3) 場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター（渋谷区代々木神園町 3-1）
- (4) 参加者 鈴木規子（杉浦功記）

2. 研修内容

＜全国自治体議員行財政研究会「23 年度決算について」＞

講師 菅原 敏夫氏（元地方自治総合研究所）

- 1) 財務省は 2025 年度予算案の概算要求で、利払いや債務償還 に充てる国債費について過去最大となる 28 兆 9116 億円を計上する方針だ。国の借金、自治体の借金、返済をどう考えるか、議論をしたい。
- 2) 23 年度自治体決算は難しい。「好決算」が見込まれているからだ。収入を増やし、借金は減らした。「経済は好調、財政も改善。だから今、公の役割は、経済の踏み台にされた「格差」を是正すること、再配分政策に踏み出すこと。貧しい側に立ち続けること。そのチャンスがやっと巡ってきたのだと思う。
- 3) 地方財政に関しては、現時点では「地方の借金」問題はほぼ解決した。国の借金の問題が収束しないのは、財政学の力不足もあるかもしれない。とりあえず提案。財政の問題はバランスシートで議論すべき。国のバランスシートは、しかし、債務超過。これは純資産の考え方に問題があると思うべきだろう。

3. 所感

決算議会を前にして、参加自治体の決算カードを持ち寄って、ゼミ形式の研修を実施した。地方の借金問題は解決したと言われても、非常に違和感がある。ただ、高収入は確かのような。貧しい側に立ち続けるとするならば、会計年度職員の給与の拡充であり、福祉事業所、特に訪問系の事業所への市独自の支援策を実施すべきと感じた。本市においても貧困家庭は依然として多い。子ども食堂などを大人向けに広範にすべきと考える。議会の提案力が試されている。

項 目	支出金額	備 考
研修費	6,000 円	受講料
旅 費	32,520 円	西尾市―東京都渋谷区
計	38,520 円	